

クラブテーマ

「ロータリアンとしての誇りを持ち、出でて奉仕を！」



会 長：成瀬 浩康  
副 会 長：中川 健 副 会 長：小川 茂徳  
幹 事：大原 泰昭 会報委員長：下田 育雄

(例会場：ホテルプラザ勝川)

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務局：春日井市鳥居松町 5-45 TEL:0568-81-8498 FAX:0568-82-0265

E-mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp HP : https://www.kasugai-rc.jp



## 本日のプログラム

・点鐘	司会	会場委員会
・ROTARY SONG	会長	成瀬 浩康君
・今月の歌	「日も風も星も」	
・ビジター紹介	「上を向いて歩こう」	
・会長挨拶	会長	成瀬 浩康君
・委員会報告	会長	成瀬 浩康君
・IDM		
・幹事報告	幹事	大原 泰昭君
・点鐘	会長	成瀬 浩康君
今月の歌		

「上を向いて歩こう」  
上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
思い出す 春の日  
一人ぼっちの夜  
  
幸せは 雲の上に  
幸せは 空の上に  
上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
泣きながら 歩く  
一人ぼっちの夜

### 先週の記録

#### 幹事報告

幹事 大原 泰昭君

・6月5日付で梅田英夫くんより退会届が提出されました。

6月10日持回り理事会に於いて同届出を受理・承認いたしました。

## ロータリー親睦活動月間(6月)

2022年6月17日(金)2516回(6月第3例会)

出席報告 副委員長 水谷 高広君

会員 53名	出席 37名	出席率 69.8%
先々週の修正出席	出席 53名	出席率 100.0%

### ニコボックス報告

委員長 野間 峰彦君

- お世話になります!!  
よろしくお願ひ致します。  
名古屋宮の杜 R C 会長  
鈴木 拓将君  
成瀬 浩康君
- 名古屋宮の杜 R C の皆様ようこそ  
春日井 R C へ 鈴木会長の卓話  
楽しみです!!  
大原 泰昭君
- 早川さんの名誉会員を祝して!!  
青山 博徳君
- JR 高蔵寺駅前再開発やっと  
始まります。  
岩村 幸正君
- 鈴木拓将君の卓話を楽しみに  
しています。  
大西 信之君
- 早川さんの永年に亘るご貢献に  
感謝致します。  
大橋 省吾君
- いつも有難うございます。  
小川 長君
- 祝福を受ける皆様へ!  
風岡 明憲君
- 卓話楽しみです。  
川瀬 治通君
- 名古屋宮の杜ロータリークラブの  
皆さん、ようこそ春日井へ。  
近藤 太門君
- 早川さんお目出とうございます。  
朽本 正樹君
- 卓話楽しみです。  
中川 健君
- 卓話楽しみにしております。  
場々大刀雄君
- 早川息子さん  
速水 敬志君
- 名古屋宮の杜 R C のみなさん  
をお迎え出来る喜びで!!  
廣田 誠君
- サラ川をお楽しみ下さい。  
古屋 義夫君
- 早川さんには父はもちろん私も  
大変御世話になりました。本当に  
ありがとうございました。  
松尾 隆徳君
- 早川先輩、永年のご指導ありがとう  
ございました。

例会予定	7月1日(金)	7月8日(金)	7月15日(金)	7月22日(金)
	第1回理事会 11:15~ 例会 12:30~ 全員協議会・クラブフォーラム 第1回クラブ協議会 13:40~	例会 12:30~ 祝福 クラブフォーラム	18:00~ 夜間 IDM	休会(祝日振替)

○早川先輩、永きにわたりご指導いただきありがとうございます。和田 了司君

早川さんの名誉会員を祝して！！

梅村 守君	小柳出和文君	加藤 昭博君
加藤 茂君	加藤 宗生君	北 健司君
清水 勲君	社本 太郎君	中澤 一君
野間 峰彦君	長谷川久幸君	菱川 一馬君
三上 努君	村瀬 昌史君	

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

## 卓話 名古屋宮の杜RC

## 鈴木 拓将君

矢場とんは昭和22年に創業し、今年で創業75年を迎えます。初代の祖父が氷屋から始め、その後、戦時中の雑踏の屋台で、一人の客が何の気なしにつまみで食べていた串かつを、おもむろに”どて鍋”（もつの煮込み。名古屋では豆みそで煮込みます）のたれにドボンと浸して食べてみた。そして一言「こりゃ～美味い！」。たまたまそこに居合わせた客も試みに食してみると、「なるほど、これはいける」と…。実はその人こそ「矢場とん」の初代店主の祖父である鈴木義夫でした。

その後、祖父はこれを何とか商品に出来ないものかと試行錯誤し、やっとの思いで秘伝のみそだれを完成。昭和22年（1947年）、南大津通四丁目電停前に「矢場のとんかつ」として創業致しました。みそかつのルーツは、矢場とん初代店主が生み出したイマジネーションの産物だったのです。

創業してまもなく「矢場のとんかつ」は地元の人気店となり、それに伴いみそかつも浸透していきました。しかし、当時みそかつと言えば現在のような大衆料理ではなく、大変高価な料理で庶民にとってはなかなか手の出ない食べ物だったようで、今でも歳を召された方が来店されると、その当時の事を懐かしそうに話しをされます。「戦後の復興期、みそかつは本当に贅沢だった。一生懸命働いて数ヶ月に一度、みそかつを食べるのが唯一の楽しみだった。」と…。現在みそかつといえば、ドロツとしたいかにも赤みそというみそだれをかけるのが主流となっていますが、「矢場とん」では串かつを”どて鍋”にドボンと浸して食べたという当時のイメージをこだわり続けています。

平成14年、母は友人に誘われアンコールワットを訪れました。当時の私の母は、カンボジアに対して世界遺産のアンコールワットしか知りませんでしたので、観光地や休憩場所などで物乞いをするたくさんの子供たちや、その後ろで無気力に立ち尽くす大人たちを目のあたりにした時、大きなショックを受けた事を今でも鮮明に憶えていたそうです。それがカンボジアに関心を持ったきっかけです。

それから数年経ったあるとき、偶然にもカンボジアに学校を建てる募金活動をお手伝いさせていただきました。活動を通じて「学校を贈るなんて、なんと素晴らしいことだろう」と思うと同時に、あの物乞いをしていた子供たちが笑顔で勉強し、元気に遊ぶ姿

がハッキリ浮かんできたのです。学校が不足している現状を知り、どれぐらいの費用で造れるのか気になりました。そして、500万円で学校が建つ事を知りました。

もちろん500万円と言えば大金なのですが、日本ではその10倍支払ってもとても学校は建てることは出来ません。カンボジアは、今なお貧困ゆえに苦しい生活を強いられ、多くの子供たちは学校へ行くことすら出来ません。是非、矢場とんで学校を造ってあげたい。そして、弊社社員にも積極的に参加してもらい、弱者にやさしい人になってほしい…という願いを込めて、この活動を始めました。

2008年9月10日に矢場とんスクールを開校して以来、2011年11月29日には第2スクール、2013年11月27日にはプノンペン近郊のスイポーク村に第3スクール、2016年1月19日には初の高等学校である第4スクール、2019年3月7日には第5スクールを開校させていただきました。

また、これからもこの活動を継続していきたいと考えております。今後ともご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後に、RC活動でも若いメンバーにご指導頂きたいと思っております。お話しする機会を頂きありがとうございます。ありがとうございました。



出席報告 大原 泰昭君



委員会報告 ニコボックス委員会 加藤 昭博君



委員会報告 親睦委員会 小柳出 和文君



祝福 アテンダンス表彰



委員会報告 親睦委員会 岩村 幸正君



卓話 矢場とん代表取締役 鈴木 拓将君



祝福 会員誕生日



名古屋宮の杜 RC の皆様



幹事報告 大原 泰昭君

